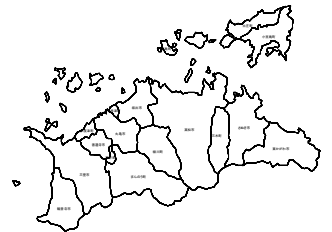


産地体験交流会

～知ろう！食べよう！地元の食～

香川県



- かがわ農産物流通消費推進協議会では、香川県が令和3年度に策定した「第4次かがわ食育アクションプラン」の基本目標である「生涯にわたって心身ともに健やかな県民生活の実践」に向け、県民が生産者との交流を含んだ農業体験や伝統料理について学ぶ事業を計画した。
- 親子を対象に生産者との交流を含んだ収穫体験等の活動を行うとともに、調理実習により栄養や食べ方、郷土料理の伝承や地産地消について学ぶ機会を創出した。

【取組の内容】

○ 産地体験交流会（4回）

県内の小学生と保護者を対象に、香川県産農産物（さぬき讚フルーツ・さぬき讚ベジタブル）の生産から消費に至る過程を、収穫体験や産地見学、選果場見学、調理実習と実食を通して学び、食に対する理解を深めた。

農業体験の様子の一部はインスタライブで配信した。

- 第1回「さぬき讚フルーツ・シャインマスカット」
- 第2回「さぬき讚ベジタブル・金時にんじん」
- 第3回「さぬき讚ベジタブル・ミニトマト」
- 第4回「さぬき讚フルーツ・さぬきひめ（いちご）」



金時にんじんの収穫体験



さぬきひめの収穫体験



シャインマスカットの選果場見学



ミニトマトを使った調理体験（ミニトマト餡作り）

【取組の成果】

○ 産地体験交流会

生産者と交流し、栽培方法や収穫方法等について直接話を聞いたことにより、産地の状況や栽培の苦労などを学び、農業への理解の向上につながった。

また、農業体験や栄養についてのクイズを取り入れたことや参加者が自身のSNSで発信したことにより、知識の定着につながった。

【事業の目標】

○ 農林漁業体験を経験した国民を増やす。

事業実施前 56人
→事業実施後 102人

○ 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす。

事業実施前 73.5%
→事業実施後 100%

